

# 豊かさを感じる農業施策の推進を

～効率的かつ安定的な農業経営の推進～



え とう まさ ひろ  
衛 藤 正 宏

創生会

**質**

少子高齢化による農業の就業人口の減少に伴い、生産基盤の弱体化が危惧されている。今後の農業施策を伺う。

**答**  
市長

課題を解決するには、1年を通して出荷できる営農体制を整えることで農家の所得が向上し、所得が向上することで担い手が確保でき、



ピーマンハウス

その担い手が定住するといった一連の取り組みが必要と考えています。将来に向けた効率的

かつ安定的な農業経営の推進等に取り組み、実効性のある農業振興を推進していきます。

# コミュニティバスについて

～地域の実情に応じた交通体系の構築に取り組む～



**質**

市民の足となる本市の地域公共交通（コミュニティバス）は地域の希望に合った路線計画か。

**答**

まちづくり推進課長

従来の計画の策定に際しましては、アンケート調査やヒアリング調査等を行い、市民の利用動向やニーズを把握してきたところです。

今後、利用者数の減少や高齢者への配慮の必要性の増大など、地域の実情に応じた交通体系の構築に取り組んでいきます。



うち だ とし かず  
**内田俊和**

緑政会

## 豊後大野市の観光政策は、 今のままでよいのか

～地域資源を生かした体験や  
交流を通じた観光施策を展開～

**質**

前市長の設立した会社への投資はどう思うのか。

**答**

商工観光課長

豊後大野市観光協会を解消し、これを発展的に引き継ぐ形で、一般社団法人ぶんど大野里の旅公社が設立されました。里の旅公社への投資は、ロッジきよかわ開設時の改修工事費や備品費などを投入するとともに、公社の運営経費に対する補助金も交付しています。

**質**

今後どのように観光施策事業を市民に展開するのか。

**答**

商工観光課長

本市は、ジオパークやエコパークに代表さ



ロッジきよかわ

れる豊かな自然と、そこで生み出される農林産物、延々と引き継がれてきた文化、伝統芸能など、誇るべき地域資源に恵まれており、これらの地域資源を生かした体験や交流を通じた観光施策を展開していきたいと考えています。

**質**

この条例は10人の人のためだけの奨学金である。みんなで見えるよう学校に出すとか見直しはできないか。

## 豊後大野市教育振興 特別奨学金条例について

～支援策の在り方を検討～

**答**

教育長

現在2年生7人、1年生10人が奨学金を供給しています。条例の目的は学業成績優秀な本市の中学生が三重総合高校に入学することで、高校のレベルアップと、優秀な人材が市外の高校へ流出することを抑制する観点から高校を側面的に支援するものです。市内の生徒の合格者や受験者は増加傾向ですが、増加の要因が本制度によるものであるか否かは検証中であり、今後はその検証結果を踏まえ、支援策の在り方を検討していきたいと考えています。

その他の質問

・市道の改良の目安について